



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名 呼吸器内科・今井 亮介

(代理) 呼吸器内科・仁多 寅彦

【研究責任者】

聖路加国際病院 呼吸器内科 今井 亮介

当院で全身性強皮症と診断された方を対象とした間質性肺炎 に関する研究

1.研究の対象

2003年1月～2022年12月に当院で全身性強皮症の診断で通院された方。

2.研究の目的・方法

全身性強皮症の約半数の方は、間質性肺炎という肺に慢性的な炎症を伴うことが知られており、長期的に進行する懸念があることから、この間質性肺炎を早期に診断し経過を観察することは極めて重要です。しかしながら、全身性強皮症に合併した間質性肺炎を長期に経過観察したデータは報告されていません。今回の研究は、全身性強皮症の方において、長期の経過で間質性肺炎を発症する頻度と、どの程度増悪するかを明らかにすることが目的です。調査期間は研究機関の長の実施許可後～2024年3月31日までの予定です。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》 病歴、治療歴、カルテ番号、血液検査、画像検査 等